

緑と彫刻のある町



あけましておめでとうございます！津奈木中学生とPTAが製作した門松が新春のお慶びを申し上げます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月の行事【ご案内】

- 1日(金) 元旦
- 3日(日) 成人式（文化センター）
- 4日(月) 官公庁御用始め
- 6日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 10日(日) 第60回熊日三太郎駅伝競走大会
- 17日(日) 新春親子たこあげ大会（総合グラウンド）
- 20日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 開催中 葦北郡小・中学校子ども美術展（美術館、～1/11）

2010
Vol.528

1

西川町政5期目のまちづくり

昨年7月の町長選挙により5期目をスタートした西川町政。
今月号は新しい年を迎えるにあたり、西川町長の町づくりに対する思いをお聞きしました。

―平成5年の就任以来、野外彫刻や美術館に代表される「緑と彫刻のあるまちづくり」の推進をはじめとして、最近では役場裏のさくら団地の分譲や雇用促進住宅の購入など人口減少に対応する施策にも取り組まれています。ずばり西川町政の5期目において目指すものをお聞かせください。

広域連携による雇用の場の確保を

まずは雇用の場の確保が大きな課題でしょうね。ただ、企業誘致などについては津奈木町単独でどうにかできるものではありませんので、通勤圏として考えられる出水から八代までのある程度広域的な取り組みが必要だと思っています。それと必要なのは地場産業の活性化。企業誘致に頼るよりは地元企業の元気づくりをしていくことが現実的かもしれません。

高速交通網の整備に対応した住みやすい町づくり

次にあげられるのが、住みやすいまちづくりを進めることです



↑インタビューに答える西川裕町長。その発言には、町の将来を見据えた堅実さと物事を柔軟にとらえるしなやかさが感じ取れました。

ね。現在、西回り自動車道や九州新幹線などの整備が着実に進んでいます。新政権になり整備の進捗が遅れが出るかも知れませんが、それら高速交通網の整備に対応したまちづくりが必要になってくると思います。まずは交流人口の拡大。もはや観光は複合産業であるため、様々な取り組みを一体的に進めなければならぬと思います。もちろん四季彩や重盤岩・舞鶴城公園、グリーンゲイト、美術館をはじめ、海岸線などの美しい

自然環境を生かした取り組みをこれまで以上に確実に進めることもありますが、ほかにもおいしくて特徴的な食べ物の提供やお土産品の開発、そして町全体でおもてなしの心を向上させていくような取り組みも必要だと思えますね。あとは町としての佇まいですね。ヨーロッパの街並みがそうであるように来る人が落ち着けるような環境整備が必要だと思えます。たとえば本町には石橋などの古いものがある

りますが、生活の中でそのような伝統あるものを保存再生していくということがとても大切なことだと思えます。

定住人口の拡大を

高速交通網が整備されると言うことは、通勤・通学圏が拡大するということです。このことに伴い、田舎に住んで都会に通うという生活スタイルの選択も出てくる。このときに居住地として選んでもらえるかどうか。

それを考えたときには住みやすいまちづくりをいかに進めるかが大切だと思っています。これはトータルで考えなければなりません。高齢化に対応するため医療の確保や若者世代にとっては子育て支援の充実などがあげられます。そして忘れてはいけないのが地域住民のつながりですね。田舎にはお互いに助け合い協力し合うというつながりがあります。そういったものを大切にしていくことで安全安心な町づくりにつながっていくのではないのでしょうか。そしてやはり長い目で見ると教育なのではないかなと考えます。

それから宣伝をさせていたただくと、あけぼの団地（旧サンコーポラスつなぎ）の入居者の募集が昨年12月に始まりまして、1階から3階までは家賃が

2万5千円、4階と5階は2万円です。今後の定住人口の増加に期待しています。

―5期目の就任の際に、当面の課題として「教育問題」、「雇用対策」、「水俣病問題」の3つを挙げられていましたが、具体的にどのような対策をお考えでしょうか。

時代に対応した雇用対策を

雇用対策については、概略は冒頭申し上げたとおりです。現在の深刻な不況等を考えても厳しい状況が続くかと思いますが、今後も継続した取り組みが必要だと思っています。また、時代に対応した取り組みも必要だと思っています。まずは福祉など新しい分野における雇用創出についても検討が必要かと思いますが、この問題は住民負担の増加にもつながることですので、既存の計画に沿った取り組みが必要だと思っています。新たな取り組みとしては、現在、バイオマスタウン構想策定に取り組んでいます。これは、再生可能な有機性資源を循環させるシステムの構築を目指したものです。この指定を受けることで関連企業の誘致に有利となりますので今後に期待したいと思っています。

水俣病問題は全面解決を

水俣病対策については、やはり全面解決をしていただきたい。特措法はできましたけど補償の中身などの詳細はまだ決まっていまません。そのため、今後も県や関係自治体と連携しながら、全面解決に向けて粘り強く国に働きかけていく以外ないと考えていますし、実際にそのように取り組んでいきたいと思っています。

町の未来をつなぐのは教育。町は教育環境の整備を

そして教育についてですが、やはり町の未来をつないでいくのは教育であると考えます。次世代を担う子どもたちをしつかりと育てていくということは、長い目で見れば町にとって最も重要なことだと思います。教育の中身についてはもちろん先生方に頑張っていただかなければなりませんが、行政としてはその環境整備をしつかりやっていくことが役目だと思います。児童数の減少で4月から赤崎小学校を津奈木小学校に統合します。ゆくゆくは平国小学校も統合して一中学校一小学校になるでしょう。そのような状況を踏まえ、昨年は校舎の耐震化事業に取り組みしました。そして現在、津奈木小学校の大規模改修事業や、老朽化した津奈木中学校体育館の改築に取り組むこととしています。

子どもたちを地域全体で育てていくことが大事

子どもの教育については、家庭や地域と役割を分担しながら地域全体で町の宝である子どもたちを育てていくんだということが必要なのでしょね。現在、学校外の活動やクラブ活動などでは多くの町民の方に指導者として頑張ってもらっています。自治会でも子どもたちを巻き込んだ様々な取り組みをしてもらっている。これは本当にありがたいことだと思えますし、町としても出来ることは協力をしていきたいと思っています。

4月から新しい環境での生活がスタートする赤崎小学校の児童や保護者の方に何かアドバイス等あればお願いします。

通学についてはスクールバスを運行しますし、そういったことに關しては出来るだけ保護者の方には不安のないようにしていきたいと思っています。子どもたちにとつては、以前は保育園や幼稚園で一緒だった友達がほとんどだと思えますので、その点は不安はないと思いますが、たくさんの友達の中で競争心を養ってもらいたいと思えますし、何よりたくさんの仲間を作って欲しいと思いますね。これまでなかなかできなかった多人数での団体競技などにも積極的に取り組んで欲しいと思います。

一次は、町民の安全・安心な暮らしのためにどのような対策をお考えかお聞かせください。小さい町だからこそ生まれる安心感を大切に

このことについては、小さな町だからできることがあると信じています。都会のように他人に無関心なのは駄目だと思えますよ。おせっかいかもしれないけれどお隣さんのことを日頃から気にかける。それは空き巣や最近増えている悪徳商法による被害の未然防止にもつながるし、火災や自然災害の際にもとても重要になってくると思えます。お互いがやはり日常生活の中で防犯・防災意識を養っていく。これが重要だと思います。それから組織としては自主防災組織ということで区長さんを中心に取り組んでいただいています。災害等があつた場合には、町は出来るだけ早く情報を流す。そして地域の中で消防団や民生委員さんなどと協力しながらいち早く避難していただく。これが大事だと思います。それから、一昨年から青パトの愛称で呼ばれている「つなぎろっばうパトロール隊」を結成して犯罪防止のための巡回をしていたでいます。ほかにPTAや建設業の皆様方に協力してい

ただき子どもたちを見守る取り組みも始まっていますので、町としても出来ることは協力していきたいと思っています。

最後に津奈木町の未来について、町長の思い(意気込み)などをお聞かせください。

津奈木の一番の宝は人間力。まちづくりにはその力を結集させることが大切

よそから見えた人から津奈木の人はみなニコニコして感じがいいと言われたことがあります。こんななにかと笑顔は見たことがないと。やつぱり一番の宝は『ひと』だと思えますね。その人間力をいかに結集させていくのかが大事だと思います。行政としては町づくりの考え、方向性は示すけれども、それを実現していくのはやつぱりみんなの力だと思えます。町民一人ひとりが友達・パートナーであるという感覚。誰かが声をかけたら集まってくれる。みんなでやろうという気持ち。これが一番理想なんじゃないかと思えます。みんなが助け合うというところ。現代社会が失いつつあるこのお互いを助け合う精神こそが一番美しく、そしてこれから大切にしていかなくてはならないものだと思います。

小さなことの積み重ねが町をつくっていく

いろいろな課題、テーマはありますが、具体的には小さなことの積み重ねだと思えます。その前提としてはやはり財政基盤の堅持ですね。財政基盤を堅持しつつ、これまで取り組んできたことを継続・発展させながら、その時代に応じた施策をやっていくことが大切だと思います。具体的には町の伝統や佇まいを守っていくこと。それは眼鏡橋であつたり伝統芸能であつたり、あるいは生活そのものであるかもしれない。そして美しい自然環境。これを次の世代に残していくかなければならない。また、日本でも一流の美術品が町にあることも誇りにしたいと思っています。地味かもしれないませんが、このようなことを大切にしていくことが最終的には津奈木人としての誇り、町の存在意義につながっていくんだと思えます。そして最終的には町に住むすべての人が幸せであること、その幸せの集合体としてこの津奈木町が存在していくことが私の願いです。そのためにも今後もみんなと力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



1月 熊日三太郎駅伝大会で各選手奮闘

第59回を数える三太郎駅伝大会。一般の部では総合3位、津奈木中学校が9チーム中7位という成績でしたが、若い選手の参加で、今後の活躍が期待されます。

2月 津奈木保育園児が高齢者との世代間交流事業を実施

津奈木保育園児があけぼの苑を訪れ、お年寄りとの交流会を行いました。津南保育園の慰問も予定されていましたが、インフルエンザ等の影響で残念ながら中止となりました。

3月 桜祭りウォークラリー大会開催

3月29日、グリーンゲート眼鏡橋公園をメイン会場に開催。参加者は彫刻を巡る約6kmのコースをクイズに答えながら歩きました。

4月 津奈木町消防点検開催

4月26日に開催され、約200名の団員たちが日頃の訓練の成果を披露。規律審査の部では第4分団が、放水の部では第1分団が見事栄光に輝きました。

5月 第5回どろんこバレーボール記念大会開催

5月31日、川内地区の田んぼをメインステージに「つなぎ・どろんこバレーボール大会」開催。第5回記念大会として、「尻相撲」「目回しどろんこフラッグ」なども行われました。

6月 健闘！津奈木町選手団 水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会

総合成績では3位という結果でしたが、中学生の部がなんと優勝！小学生の部も2位と子どもたちが大健闘！個人成績でも多くの選手たちの健闘がひかりました。

7月 西川町政5期目スタート！

6月23日告示の町長選挙で無投票当選した西川町長の町政5期目がスタート！「議会とこれまで以上に連携し、しっかり住民の方へ説明を行いながら各種施策の推進を図りたい」と挨拶。

8月 津奈木中学校野球部九州大会出場！

8月8日、津奈木中学校野球部が初の九州大会出場という快挙を成し遂げました。（軟式野球では、芦北水俣からは初出場！）

9月 芦北水俣郡市中学校総合体育大会陸上競技大会

9月25日開催された、芦北水俣郡市中学校総合体育大会陸上競技大会で、津奈木中学校は男女総合成績で第2位と大健闘！

10月 町民体育祭・赤崎小学校最後の運動会開催

陸上大会では平国下チームが15年ぶりの優勝！ミニバレー、野球を含む年間総合の部では染竹チームが優勝しました！また、廃校が決まった赤崎小学校最後の運動会も開催されました。

11月 ふれあい祭り2009開催

11月14日・15日の2日間、総合グラウンドをメイン会場に開催。会場では様々な催しが開かれましたが、中でも15日のブロンズマラソン大会には588人の参加がありました。

12月 スイートスプリングフェア開催

12月6日、グリーンゲート広場でスイートスプリングフェア開催。津奈木町民に愛される特産品を目指して、愛称の募集も行われました。

つなぎろっぽうパト ロール隊に感謝状！

10月5日、水俣警察署署長からつなぎろっぽうパトロール隊（隊長・西平弘美さん）へ感謝状が贈られました。これは、防犯の啓発活動や定期的な夜間パトロール活動など、地域の安全・安心を守るための活動が評価されたものです。

つなぎろっぽうパトロール隊は、駐在所連絡協議会会員と少年補導員など民間の方々を中心とした26名の隊員で構成され、青い回転灯を付けた、通称青パト6台で津奈木の安全・安心なまちづくりのため、活動を続けられています。



薩摩街道ウォークラリー大会開催

11月29日に「第2回薩摩街道歴史ふれあいウォーク（熊本県主催）」が開催されました。

当日は、芦北から出水間でスタート・ゴールをかえた4つのコースが設定され、その中の佐敷城跡からグリーンゲイトまでの約12kmのトレッキングコースと、つなぎ文化センターからエコパーク水俣までの約12kmの歴史体感コースの参加者が津奈木町を歩きました。参加者は、足場の悪い山道などに苦労しながらも楽しんでいました。また、本町婦人会スタッフが津奈木太郎峠で給湯サービスのボランティアを実施しました。



→歴史体感コースは芦北鉄砲隊の鉄砲でスタートしました！

青かばってん そらそらうまか！ スイートスプリングフェア開催！

12月6日、グリーンゲイト広場でスイートスプリングフェアが開催されました。当日は、肌寒い天気となりましたが、たくさんの方が訪れ、準備されていたスイートスプリングはすべて完売するほど大盛況でした。会場では試食も用意され、試食された方は、見掛けの青さからは想像できないほどの甘さにビックリしていました。

なお、当日募集されましたスイートスプリングの愛称については、決まり次第発表する予定です。



→試食された方は、甘さに驚かれています。

古川・新川地区、福浦地区で防火訓練が行われました！

12月6日、古川・新川地区と福浦地区で防火訓練が行われました。これは、火災に対する予防活動の一環として、第2分団・第6分団を中心に行われたものです。当日は、各地区の方々が多く参加し、てんぷら油火災時の注意点や、住宅用火災警報器の設置義務について、消火器の取り扱い等の説明を真剣な面持ちで聞いていました。また、実際に参加者が消火器を使って火を消す実技指導も行われました。



→消火器の取り扱いの説明を熱心に聞く参加者たち

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)5400
平成22年1月1日発行
第390号
○右の題字は「徳富蘇峰さん」
の額を写したものです。

津奈木



祝成人 未来へはばたく 成人者名簿 (行政区別)

成人式は1月3日(日)午前10時から、つなぎ文化センターで開催

竹 中	緒 方 賢 征	町 中	齋 藤 あすさ	川 内	竹 永 奈代
	小 形 洋 平		坂 崎 勇 樹		諫 山 あかり
	林 田 亜 也		佐 々 木 太 良		長 濱 大 将
	開 田 未 来		古 田 静 香		濱 田 亜 津 美
	前 坂 大 祐		山 下 み ゆ き		濱 田 千 恵
染 竹	遊 亀 加 奈 恵	大 泊	西 智 恵 子	平 国 下	濱 田 悠 希
	松 田 啓 輔		野 崎 ひ かる		村 上 宗 大
浜 崎	松 田 千 恵 美		湊 田 康 寛		野 崎 茜
	池 江 貴 世	中 尾	真 野 将 孝		濱 田 美 里
桜 戸	山 崎 孝 次 郎		農 添 誠 也		福 浦 小 雪
	伊 藤 駿 太		平 居 明 公	日 当	林 田 有 平
	浦 口 知 佐	古 中 尾	山 下 美 都 紀	日 添	山 下 誠 也
	小 野 田 寿 裕		澤 井 浩 昭	小 津 奈 木	石 田 梨 沙
	新 立 倫 子	内 野	原 野 忍	丸 岡	永 松 翔 太
	寺 床 香 奈 絵		豊 田 隼 也		富 田 修 平
	西 将 秀		林 田 知 之		

※この名簿は、中学校卒業
者名簿を参考に作りました。

新成人としての決意



何も考えずに笑って過ごしていた中学時代、あれから早いもので、多くの人に支えられ、今年成人を迎えました。これからはよりいっそう自分の行動一つ一つに責任を持たなければなりません。と同時に今まで支えてきてくれた家族、友人に感謝したいと思います。相手への感謝を忘れない、やさしさをもった社会人になればと思います。(林田知之)



社会人となり早くも2年がたとうとしています。そして成人という大きな節目を迎えます。これまで迷惑ばかりかけてきた両親をはじめ多くの方々に感謝し、成人として節度ある行動を心がけていきたいです。(古田静香)



私達も成人を迎えることができました。
もう20歳 まだ20歳 人それぞれ感じ方に違いはあると思います。
自分に至っては、まだまだ責任などを全うできない部分に腹立しく思うこともしばしばあります。今のうちにたくさん苦労して、良い大人になろうと思います。
(農添誠也)



今年、無事に成人を迎えることができました。それは、これまで私を支えてくれた家族、親戚、友達がいたからだと思っています。現在、私は心理臨床学科のある大学に通っています。そこで、やりたいことを見つけました。これからは、私を支えてくれた人に感謝し、目標に向かって大人としての自覚をもち進んで行きたいと思っています。
(寺床香奈絵)

☆図書館新着本案内☆

《児童書》

- ・学園キノ③
- ・キノの旅⑬
- ・獣の奏者 ③④
- ・魔界屋リリー⑪
- ・そっといちどだけ
- ・いとしの犬ハチ
- ・マジックツリーハウス27
- ・魔女の宅急便 全6巻
- ・雨ふる本屋
- ・天使が味方についている
- ・夢中になりたい
- ・ちか100かいだてのいえ
- ・ランプの精リトル・シーニー⑬
- ・五十嵐圭のバスケット教室
- ・ないちゃいそだよ(高校生編)
- ・障害を考える本 全12巻 他

《一般書》

- ・巡査の休日
- ・植物物語
- ・さまよう刃
- ・WILL
- ・MOMENT
- ・終の住処
- ・新参者
- ・楊令伝⑪
- ・長い散歩
- ・3匹のおっさん
- ・感じの漢字
- ・小さい「っ」が消えた日
- ・すごい弁当力!
- ・いちご水
- ・60歳のラブレター⑨
- ・股関節1分ダイエット
- ・まほろ駅前番外地
- ・コワイほどやせる! 骨盤スクワット
- ・「結果を出す人」はノートに何を写しているのか
- ・子育てハッピーアドバイスもっと知りたい小児科の巻
- ・おなかの赤ちゃんとお話する本
- ・るるぶ各地2010年版 他

赤崎小学校へ赴任してあつという間に二学期が終わろうとしています。学校で実施した行事を振り返り、特に印象に残っているのは十月に実施した校区大運動会です。その運動会の校長挨拶で「最後の運動会」であるということをお話そうといろいろなことを考えていました。いざ挨拶をし始め「皆様もご存知のように、赤崎小学校は百三十三年の歴史に幕を閉じます。」と言った途端に、熱い物がこみ上げてきて何も言えなくなってしまう。震える声で、なんとか最後まで話することができましたが何を話したか思い出せません。

随筆



赤崎小学校長
和田保隆

赤崎小学校には、まだ数ヶ月しか勤務していない私でも愛着があるのだなあと改めて思いました。まして、児童や保護者・地域及び卒業生の皆様には計り知れないものがあるのではと察しました。このように、愛された赤崎小
赤崎小学校へ赴任してあつという間に二学期が終わろうとしています。学校で実施した行事を振り返り、特に印象に残っているのは十月に実施した校区大運動会です。その運動会の校長挨拶で「最後の運動会」であるということをお話そうといろいろなことを考えていました。いざ挨拶をし始め「皆様もご存知のように、赤崎小学校は百三十三年の歴史に幕を閉じます。」と言った途端に、熱い物がこみ上げてきて何も言えなくなってしまう。震える声で、なんとか最後まで話することができましたが何を話したか思い出せません。

短歌

つなぎ短歌会

木々ぬけて頬うつ風のさわやかに
秋はそこまで来ているを知る
西川ムキ

玉葱を植え終えゆつたり湯にひたる
夜の窓外雨の音きく
寺本ツルヲ

肥後狂句

甘いなあ
孫の土産を 真つ先に
打ち揃い
（兄弟七人 中国旅行行ってきた）
達生

甘いなあ
孫にや目のない 爺い婆
打ち揃い
ことしの息災 初詣で
宰相

旅せしははるかとなりぬ奥飛驒の
宿の地酒の美味かりしかな
西 滋子

台風はそれしと言えど真夜をふく
雲なお早し月をかすめて
野田浦子

晩秋の木瓜^{ぼけ}一輪の返り咲き
今日は朱色の衣まとわん
加来道子

無人駅吟線橋の段のぼり来て
聞けゆく秋のなごりをおしむ
金口 絹

甘いなあ
おなごにや文句 言わっさん
打ち揃い
親子孫して 初詣で
万葉

〔次回の笠〕
○よか年ごろ
○やる気満々
一笠一句を
二月五日（金）迄
津奈木町教育委員会へ

農薬の適正使用に努めましょう！



農薬使用時の安全性の確保は生産者の責務です。次の点に注意しましょう！

①無登録農薬は使用できません

農薬には必ず登録があり、ラベルに農林水産省の登録番号が記載されています。農薬登録がないのに、殺虫や殺菌等の効果をうたって販売されている資材に注意しましょう。

②農薬の使用時は、適用作物名を確認しましょう

例えば「トマト」と「ミニトマト」、「ブロッコリー」と「茎ブロッコリー」等は登録農薬が分けられており、使用できる農薬が異なります。適用作物を確認しましょう。

残った農薬がもったいないからと、農薬登録のない作物への散布はやめましょう。

③希釈倍数・使用液量・使用時期・総使用回数の基準を守りましょう

濃度を濃くすれば効くとは限りません。自分勝手な思い込みや解釈は、誤った使用につながる恐れがあります。散布前には必ずラベルを確認し、決められた基準を守りましょう！

④農薬の飛散・混入に注意しましょう

農薬を使用する場合は、風の強い日は避け、隣接した農作物への飛散を防ぎましょう。また、使用後はタンク等の器具を十分洗浄し、混入事故を防ぎましょう。

安全安心を確保のためには、作業管理を日誌につけることが大事です。

誤った使用は！

- 無登録農薬や使用禁止農薬を使用すると農薬取締法で罰せられます。
- 農作物から残留基準を超える農薬が検出されると、食品衛生法により、その農産物は出荷・流通禁止や回収の措置がとられます。

<問い合わせ先> 振興課自立振興班 ☎78-3111 (224) 芦北地域振興局 農業普及・振興課 ☎82-5194

中学生の税についての作文コンクール

『社団法人八代地方法人会会長賞』受賞！

題名『命を支える税』

津奈木町立津奈木中学校

三年 林田 由衣さん



私は中学2年の時に右ひざをけがして入院したことがあり、手術を経験しました。

最初は気が進まず、いやいやながらの入院でした。しかし、いざ入院してみると、同じ病室の人たちや、看護師さんとの出会いがあり、病院にある物などを使う機会がたくさんありました。私は「病院なんだから病気やけがを治すための道具があるのは当たり前だ」と思っていました。もちろん病院があることも当たり前だと思っていました。しかし、今回の税について考える授業で初めて税のありがたさを知ることが出来ました。私が手術の時に使った酸素マスクや内視鏡カメラ、注射なども全部が税によって手に入っていたんだなあと思いました。もしも私たち国民が税金を払っていなかったらこの世には存在しなかったんだなあと思ったり、病院すら無かったんだと思うと、税に対しての感謝の気持ちでいっぱいになりました。今まで、病院や学校、いろんな施設があることを当たり前だと思っていた自分でしたが、それは違ったんだと思いました。私が今、こうして元気に生きていられるのも税が私たち国民の命を支えてくれていてのおかげだし、私自身も手術したおかげでだんだん右ひざも良くなってきました。私がここまで回復できたのも税のおかげだと思っています。そして泣きながら乗りこえたりハビリも、最初は、あまりの痛さに「こんな痛い思いするくらいなら足なんて治らなくてもいい」と思っていました。しかし、リハビリで使った平行棒やたくさん練習させられた松葉杖、退院するまでお世話になった車いすも全て税によって買われているんだなあと思いました。治療の中でも主に大切だと言われているリハビリで使った道具は私の足を一日も早く回復させてくれました。

病院や学校が無く、苦しんでいる人たちは異国にたくさんいるのに、私はすこくぜいたくで、わがままだったなあと思うのだから、自分たちが毎日使ういろんな物に感謝して使っていかなければいけないと思います。

それだけ大切な税は、私たちの命を支えてくれる貴重なお金だと思ったり、私たちが今、幸せに暮らしているのも税があるからなのだと思います。私も、お店のレジでお金を払うときについてくる消費税をこれから、感謝の気持ちで払っていこうと思いました。

宝くじ助成事業で古中尾地区植樹祭を実施



11月23日（月）古中尾地区の里山で、緑化推進コミュニティ助成事業を活用したアジサイとサザンカの植樹を実施しました。

この事業は、コミュニティ組織による植樹や維持管理を中心とした緑化推進活動を通じて、地域住民のコミュニティ意識の醸成を図られることを目的として、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うものです。今後、この里山を活用した地区の益々の活性化が期待されます。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

大型犬による危害防止対策について

平成21年10月11日に福岡県那珂川町で咬傷死亡事故が発生し、平成21年11月5日には県内でも咬傷事故が発生しています。

犬を飼っている方は、「家庭動物等の飼養及び保管に関する基準」に基づき適正飼養を行い、犬による危害防止に努められますようお願いします。

- ①犬を人の生命、身体もしくは財産に害を加えるおそれがなく、かつ、逃げるおそれがないように、さく、おり、その他の囲いの中で飼養し、もしくは保管すること。
また、飼養施設を施錠し逸走の防止のための管理に万全を期すこと。
- ②犬を人の生命、身体もしくは財産に害を加えるおそれのない場所において、固定した物に確実につかないで飼養し、もしくは保管すること。
また、犬をつなぐ場合には、つながれている犬の行動範囲が道路又は通路に接しないように留意すること。
- ③犬を制御できる者が人の生命、身体又は財産に害を加えるおそれのない方法で犬を移動させ、又は運動させること。
- ④生後90日を経過した犬は登録を申請し、狂犬病予防注射を毎年1回受けること。

<問い合わせ先> 住民課住民班 ☎78-3111（113） 水俣保健所 ☎63-4104

特定保健指導を受けましょう！

平成21年11月の健診の結果、特定保健指導の対象者として通知する方は、生活習慣病などの発症リスクが高い方で、現在の状態を改善せず、将来、生活習慣病を発症し重症化した場合、虚血性心疾患や脳卒中、腎不全など重大な病気の発症リスクが非常に高くなる方々です。

特定保健指導は、このような生活習慣病の発症リスクを下げるために、専門家により「ひとりひとりにあった生活習慣病改善策」を行っていくもので、本町国民健康保険においても、1月から対象者に対し実施していきます。

特定保健指導については、健診で指摘があっても「今は自覚症状がないからまだいい」「自分は大丈夫」というような方もおられるかと思いますが、糖尿病等の生活習慣病の一番怖いところは「進行するまでに自覚症状が無い」「一度発症すると完治が難しい」というところです、今はピンとこないかも知れませんが、このままの状態が続くと、ほぼ確実に生活習慣病を発症し、最悪の場合、重症化し重大な病気に進行します。

津奈木町国民健康保険では、特定保健指導を無料で実施します。対象者として通知された方々は必ず特定保健指導を受けましょう！

まだ、健診結果を役場に取りにきておられない方は、早めに取りにこられ、特定保健指導の対象者であった場合、申込みをしましょう。

問い合わせ先

住民課福祉班 ☎78-3111（118）、住民課保険班 ☎78-3111（119）

ホームステイ先を募集しています。

今年も早稲田大学外国人生のための「地方体験プログラム」が行われ、本町も2名の外国人学生の受け入れを予定しており、ご協力くださるホームステイ先を募集しています。詳しくは、総務課総務班までお尋ねください。

●問い合わせ先

総務課総務班

☎78-3111(213)

法務局・公証人役場なんでも相談所を開設します

遺言、任意後見契約などの公証事務関係、相続や売買などによる不動産登記、会社の設立登記、地代や家賃の供託、家庭内・近隣関係のトラブル、戸籍国籍等に関する相談などを法務局の職員及び公証人がお受けします。相談は無料で秘密は厳守されます。

●日時 1月23日(土)

午前10時～午後3時

●場所

熊本地方法務局八代支局

●問い合わせ先

熊本地方法務局八代支局

☎0965-3212654

就学援助費について

町では、経済的な理由により就学が困難な義務教育課程にある児童生徒の保護者の方に、学用品費など就学費用の一部を援助しています。

●援助を受けられる方

生活保護法の要保護者に準ずる程度に困窮していると認められる方

●援助の内容

学用品費、給食費、修学旅行費、新入学用品費、医療費等

●手続き

就学援助を希望される方は、就学している小中学校で申請をしてください。「申請申出書」「課税台帳記載事項証明書(世帯用)」等が必要となります。

●問い合わせ先

教育委員会学校教育班

☎78-5400

第10回熊本県森林自然観察・体験教室の開催

第10回目となる今回は、本町舞鶴城公園・重盤岩一帯で行います。

●日時

1月17日(日)雨天決行
午前10時～午後2時

●集合場所

つなぎ文化センター駐車場

●募集人員

定員40名(定員になり次第締め切ります)

●参加料 500円(保険料・資料代)

●服装 森を歩ける靴・服装、手袋、杖、雨具等

●持参品 弁当、飲み物、タオル、水筒、筆記用具等

●問い合わせ先

振興課自立振興班

☎78-3111(215)

新規就農支援研修生の募集について

受講希望の方は、農業大学校及び県地域振興局に備え付けの受講願書に必要事項を記入し、農業大学校に郵送または持参ください(農大HPからもダウンロード可)。

【実践講座】

●募集期間

1月25日～2月12日

●募集対象 県内で農業を始めて間もない方やこれから農業を始めようとする方で、本格的な農業をめざす方(概ね63歳以下)

●募集定員 45名程度

●選考方法等

2月23日または24日の面接で決定(3月上旬通知)

●研修期間

4月12日～12月10日の週2回(月・金曜日又は、火・金曜日の8時50分～15時10分)

●研修内容

- ①野菜、米麦栽培等に関する基礎技術の講義及び実習
- ②営農計画方法、農業機械、農産物流通、農地・農業金融制度、農業簿記等
- ③農家派遣実習(11月中旬18日間)、先進事例視察

●受講料 無料 ※教科書、資料代等は実費負担

【就農予備講座】

●募集期間

講座日の1ヶ月～1週間前

●募集対象 農業に興味があり、将来県内での農業を検討している方

●講座日 6月23日、9月15日、11月17日のいずれか(一人一回)

●選考方法 書類審査

●研修内容 熊本農業の概要、就農を考えるための基礎知識等

●受講料 無料

●問い合わせ先

〒861-1113

合志市米3805

県立農業大学校研修部

☎096-248-1188

写真展「七浦からの贈り物」開催のお知らせ

芦北・水俣地域で活動しているアマ写真グループ「七浦光影会」が本地域の自然・生活風景を題材とした写真展を開催します。ぜひご覧ください。

●日時 1月20日～24日

●場所 水俣市もやい館

●問い合わせ先

七浦光影会 上村神一

☎78-3205

『断酒会を知っていますか？』

お酒で悩んでいませんか。断酒会では、酒無しの生活がしたい、酒で迷惑をかけてきたことの償いをしたいなどの努力をしている人たちが自発的に集まり、体験談を話しあうという活動をしています。他言無用、秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

●問い合わせ先

NPO法人 熊本県断酒友の会 水俣・芦北支部

☎6215867

平成22年度津奈木幼稚園園児を次のとおり募集します！

- ◆募集定員：3歳児（35人定員）平成18年4月2日から平成19年4月1日までの出生児
4歳児（35人定員）平成17年4月2日から平成18年4月1日までの出生児
5歳児（35人定員）平成16年4月2日から平成17年4月1日までの出生児
- ◆入園資格：平成22年4月1日現在で募集定員の内容に該当し、津奈木町に住所を有する者
- ◆提出書類：入園申込書（1部）を津奈木幼稚園又は津奈木町教育委員会に提出ください。
- ◆申込期間：平成22年1月15日から1月29日まで
※期間中でも定員に達した場合は締め切ります。
- ◆問い合わせ先：津奈木幼稚園 ☎78-2136 又は 教育委員会事務局 ☎78-5400



2010年世界農林業センサスに

ご協力ください



平成22年2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2010年世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施する極めて大切な調査です。

1月下旬から農林業を営む皆様のところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

なお、皆様から御提出いただく調査票については、統計法に基づき秘密は厳守され、統計資料作成のためだけに使用し、その他の目的には一切使用しませんので、正確なご記入をお願いします。

問い合わせ先

総務課企画財政班 ☎78-3111(217)

熊本県統計調査課 ☎096-333-2179

20歳になったら国民年金加入届出を

年金 TOPICS

自営業、アルバイト、農林漁業、無職、学生等の方で、20歳以上60歳未満の人は国民年金に加入しなければなりません。年金事務所から「国民年金加入手続きについて」の通知が届きましたら、役場窓口で手続きを行ってください。加入手続きが遅れますと、国民年金保険料の納付書の送付も遅れ、納期限までお手元に届かずに「納め忘れ」が発生します。

20歳の誕生日月には、お早めに入入手続きをお願いいたします。

なお、所得が低く、国民年金保険料の納付が困難な場合は保険料免除制度（全額免除・4分の3免除・半額免除・4分の1免除）、若年者納付猶予制度、学生である場合は学生納付特例制度がありますので窓口にてご相談ください。

新たに「日本年金機構」がスタートします！

一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、平成22年1月1日、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。
- 日本年金機構の設立に伴い、何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。

ねんきん相談日

（年金事務所の職員が相談をお受けします）

1月14日（木）水俣市もやい館、1月28日（木）芦北町役場

問い合わせ先

八代年金事務所 ☎0965-35-6143、役場住民課住民班 ☎78-3111(115)



パパ 敬介さん ママ ミヨさん

21世紀は
お任せ!

赤ちゃん
こんにちは!!

ふなば あいり
船場 愛琳ちゃん
(新川地区)
平成21年1月29日生まれ

パパから一言

誰にでも愛想の良い愛琳。大きくなって愛想良く優しい子になってね。

あらかわ るな
荒川 琉菜ちゃん
(上下門地区)
平成20年10月23日生まれ

パパから一言

小さな笑顔に心が和みます。22年もルナスマイルで明るく元気だね。



パパ 隆広さん ママ 暁美さん

ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

○津奈木町へ

【ふるさと寄附金】

大阪府 山崎 伸也

○社会福祉協議会へ

【香典返し】

地区名	喪主(届出人)	故人
大泊	新立恵美子	記良
新川	岡山 浩美	タミコ
日添	林田 初美	亨
竹中	津田 良子	一馬
大泊	増田ツル子	邦秀

以上の方から金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心から祈り申し上げます。

町の人口と世帯数

(平成21年12月1日現在)

人口総数	5,323	(- 4)
(男)	2,515	(+ 5)
(女)	2,808	(- 9)
世帯数	2,010	(+ 2)

さくら団地好評分譲中!

●詳細については、総務課企画財政班 ☎ 78-3111 (216) まで

あけぼの団地入居者募集

旧サン・コーポラスが町営住宅となり、入居者を募集しています。1～3階は2万5千円、4・5階は2万円です。

●詳細については、振興課管理班 ☎ 78-3111 (227) まで

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」といわれますが、どのように過ごされましたか? 今年も皆様にとって素晴らしい1年でありますように!

(atsuko)

☆ 幻想的な優しい光で皆様をお出迎え ☆



↑ 四季彩前が明るくライトアップされました。

11月22日、津奈木町商工会青年部と津奈木町青年団約10名でグリーンゲイト前や四季彩前等に竹のライトを設置しました。これは、津奈木町に自然にある竹を使って明かりを演出し、自然の美しさで町を盛り上げたいと、今年初めて行われたものです。



↑ 一つ一つ違う模様のライトたち。それぞれの個性的な光をぜひご覧ください。

四季彩の丸山弘所長は、「アイディアを出し合い、デザインもそれぞれ考えて作りました。初めはどうなるかと不安もありましたが、出来上がってみると大変好評で、来年はもっと多くの方に協力いただいて、少しでも設置する場所を拡げていきたいです。」と嬉しそうに話されました。この綺麗なライトたちは、3月ぐらいまで四季彩前等を明るく照らす予定です。

津奈木幼稚園でもちつき大会開催!



↑ 重たい杵に苦戦しながらも、楽しそうに餅をつく園児たち。

12月10日、津奈木幼稚園で、ふれあい餅つき大会が開かれました。これは、親子で日本古来の伝統行事である餅つきを体験することで、日本人の知恵、食文化を学び、「心豊かで意欲のある子どもの育成」に繋げることを目的として毎年行われているものです。

当日は、園児と保護者のほか、祖父母等にも呼びかけ、約40名が参加し雨にも負けず元気よく餅をつきました。園児たちは、つくたての餅を自分たちで丸め、美味しそうに食べていました。